

(仮称)  
藤沢市少年の森

# ストーリーランチ

(案)





いま すこ みらい  
今より少し未来の、とある春の晴れた日。  
まよ  
まちにツバメが迷いこみました。

「ここはどこかしら？」



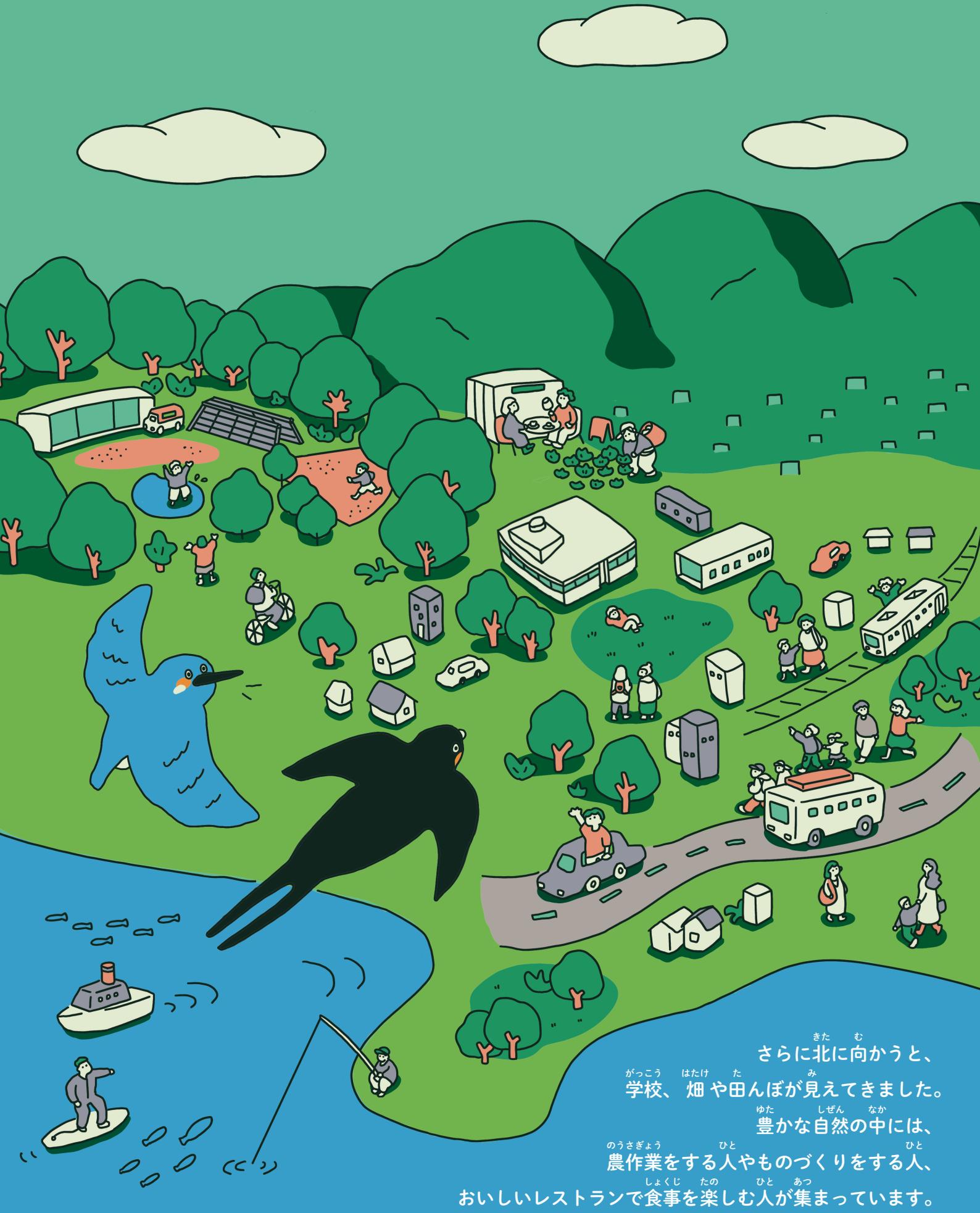
ツバメがしばらくまちをさまよっていると、  
やさ 優しいカワセミが話しかけてくれました。

まいご  
「おや？ 迷子かな？

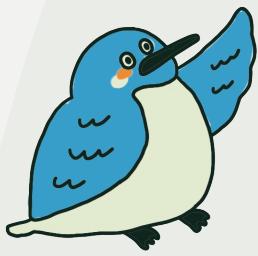
ぼくはこのまちを知り尽くしたカワセミ。  
しつ  
ここは藤沢市というところだよ、  
ふじさわし  
このまちのすばらしい場所を案内しよう」  
ばしょ あんない

ふじさわし  
カワセミとツバメは藤沢市を  
たんけん 探検してみることにしました。

うつく うみ  
美 しい海をこえると、にぎやかなまちが見えてきました。  
でんしゃ くるま ひと  
電車や 車 からたくさんの人がありてきています。

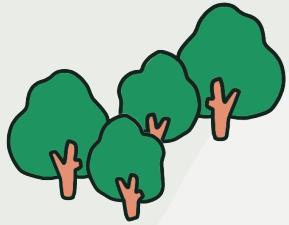


さらに北に向かうと、  
きた む  
学校、畑や田んぼが見えてきました。  
がっこう はたけ た み  
ゆた しせん なか  
豊かな自然の中には、  
ひと  
農作業をする人やものづくりをする人、  
のうさぎよう ひと  
しょくじ たの ひと あつ  
おいしいレストランで食事を楽しむ人が集まっています。



いえ あんない  
「ぼくの家に案内しよう。  
まいにちたの ぱしょ  
毎日楽しい、とっておきの場所。  
ふじさわ もり  
藤沢のすてきなところがいっぱいいつまつた森なんだ」

たの こえ き もり ほう む  
カワセミとツバメは楽しそうな声が聞こえる森の方に向かいました。



「ここがぼくの住んでる少年の森だよ」  
「いいなあ、みどりが豊かで、水もきれいだね！」  
ツバメがいうと、カワセミは得意げです。



「とっても広いから管理は大変で、  
子どもたちに大人気のアスレチックも古くなつて使えないものがあったんだ。  
けれど、この森を愛する人たちが集まって、楽しく遊び学びながら守る方法を生み出しているんだよ！  
みんなの力で元気な森に成長しているから、ぼくにとってもどんどん居心地のよい環境になってるんだ」

「わたし、しばらくここで暮らしてみたい！」  
カワセミとツバメは一緒に少年の森で暮らすことにしました。

つぎ ひ こ たの こえ め さ  
次の日、ツバメは子どもたちの楽しそうな声で目を覚ました。

「あの子たち、前は届かなかった木に登れるようになったんだ」  
「今日は森をきれいにしてくれるおそうじ隊が来てくれたよ」

カワセミは、森で起こる出来事を楽しそうに話してくれます。  
「この森で学んだことを活かして、森の外で活動する人もいるよ。  
この森に来ると友だちも知恵も増えるんだ」

じぶん つく た もの  
自分が作った食べ物や  
こうげいひん う く ひと  
工芸品を売りに来る人、



まいにち はな はたけ せわ  
ひと  
毎日お花や畑の世話をする人、

こ かあ とう  
子どもとそのお母さん、お父さん……



まとも  
あっという間にたくさんのお友だちができました。

ツバメにも、

つゆ きせつ  
梅雨の季節になりました。

さいきん たの  
最近のカワセミとツバメの楽しみは、  
たてもの あつ ひと なに そと みまも  
建物のなかに集まる人たちが何をしているのか、外から見守ることです。



どろあそ こ  
「泥遊びした子どもたち、

あ きも  
シャワーを浴びて気持ちよさそうだね」

へや なか りょうり こうさく たの  
「お部屋の中でも料理や工作を楽しんでるみたい」

あした は うみ で  
「明日は晴れるから、海に出かけるみたいだよ」

なつ  
夏になると、  
あさ すず じかん ひと き  
朝の涼しい時間から人がたくさん来ています。

ツバメは森の中に積んである丸太を見つけました。

「あれ、木が切られちゃってるよ！」

「森を元気にするために切ることもあるんだよ。

切った木も、工作やたき火に使ってるんだ」



だいく き いしゃ  
大工さんや木のお医者さん、  
せんせい き めいじん  
キャンプの先生や木のぼりの名人が、  
こ もり あそ かた おし  
子どもたちに森の遊び方を教えています。



「この森で遊んでいる子どもたちは、森のはかせになっていくんだ」

「子どもたちが、またその子どもたちに森の守り方を教えていくんだね。」

ねんさき もり げんき  
100年先もこの森が元気だといいな」

しゅうかく あき  
収穫 の秋がおとずれ、  
まいにちもり  
毎日森はいいにおい。

「みんながお世話していた 畑の野菜、とうとう食べられる日が来たね」

「今日は森の近くのシェフやお肉屋さん、漁師さんも集まって、

持ち寄りパーティーだって」

この日のために、

大きなテーブルを作ったり、

落ち葉をはりきって集めていたようです。



使った食べ物やレシピの質問大会がはじまり、  
こんど うみ ほくじょう やくそく しつもんたいかい  
今まで海や牧場でもパーティーをする約束をしました。

ほしざら  
星空のきれいな日、  
しづ よる もり  
いつもは静かな夜の森に、すてきな音楽が流れています。



ふゆ ちか  
とうとう冬が近づいてきて、  
みなみ くに む  
ツバメは南の国に向かうことにしました。

もり  
「この森にいるだけで、  
ふじさわ しそん ひと みりょく し  
藤沢の自然や人の魅力をたくさん知ることができて、  
ものし  
物知りになっちゃった！」

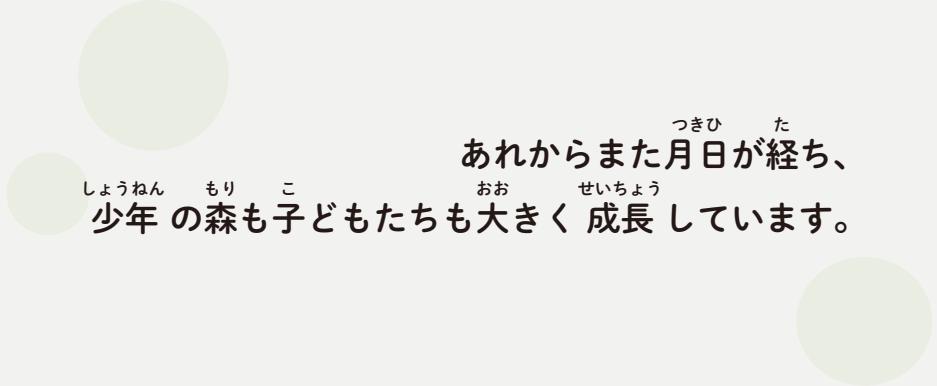


ふゆ いっしょ す ざんねん  
冬と一緒に過ごせないのは残念だな、  
たいかい  
これからクリスマスやもちつき大会もあるし、

あつあつ りょうり いっしょ つく た さいこう  
熱々の料理を一緒に作って食べるのが最高なんだ

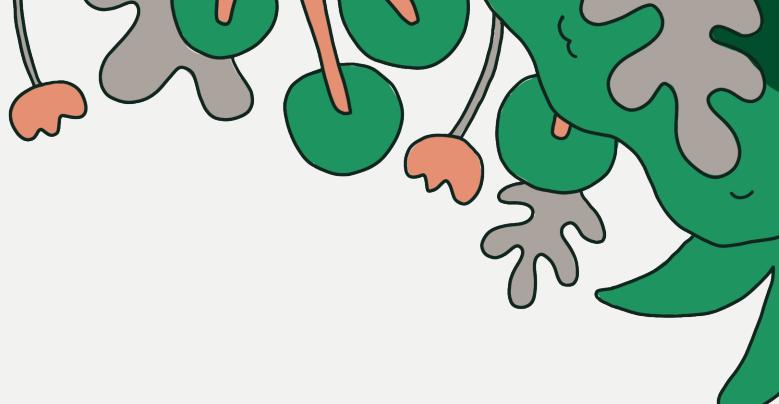
はる ともだち つ  
「春になったら友達を連れてきてもいい？」

「もちろん。この森の仲間が増えるのはだいかんげい！」



あれからまた月日が経ち、  
少年の森も子どもたちも大きく成長しています。





まいとし つく  
毎年みんなで作るツリーハウスはどんどん大きくなって、  
いま せかいじゅう ひと あそ  
今では世界中からたくさん的人が遊びにきます。

う りょうり  
ここで生まれたおいしい料理は、  
ぼん ほんや なら  
レシピ本になって本屋さんに並んでいます。

しょうねん もり き つか こうげいひん  
少年の森の木を使った工芸品は、  
ふじさわし にんき  
藤沢市の人気のおみやげになりました。

つぎ もり  
さあ、次はこの森でどんなことをしてみましょうか。



少年の森の楽しい過ごし方を考えて、  
かた かんが  
か か  
ここに書いてみよう！



# 少年の森 未来日記

## タイトル

きせつ

てんき

ようび

なにを？

だれと？

どこで？

どう感じた？



( ツリーハウスづくり！  
たき火 )

( 友達、家族  
農家さん、先生 )

( じゃぶじゃぶ池  
秘密基地、木の多いところ )

( すっきり、おいしい  
いい匂い )

6:00

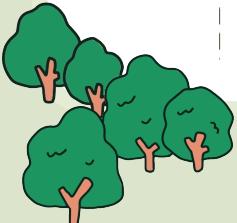
9:00

12:00

15:00

18:00

21:00



書き終わったら、  
家族や友達と見せあって、  
一緒に楽しむアイデアを考えよう！

# えほん この絵本について

ちい こ としょ かたがた  
小さな子どもからお年寄りまで、たくさんの方々に、  
さいせいび めざ みらい しょうねん もり し  
再整備で目指す未来の少年の森を知つていただくために、  
かか かた す かた えほん  
「関わり方や過ごし方」のイメージを絵本にしたものです。

ひょうげん けつてい さいせいびじこう  
※イラストで表現されたものは、決定された再整備事項ではありません。



## ①未来の少年の森を考えるきっかけ

ふじさわし しょうねん もり  
藤沢市少年の森は、

しょうわ ねん かいえん げんざい おお しみん あい せいしようねんやがいかつどうしせつ  
昭和55年に開園されてから現在まで多くの市民に愛されてきた青少年野外活動施設です。

しせつ せつび ろうきゅうか  
施設や設備の老朽化をきっかけに、

しぜんかんきょう まも あい りよう づづ ばしょ  
これからも自然環境を守り、愛され利用され続ける場所にするため、  
れいわ ねん こうみんれんけい さいせいび けんとう  
令和5年から公民連携で、再整備の検討がはじまりました。

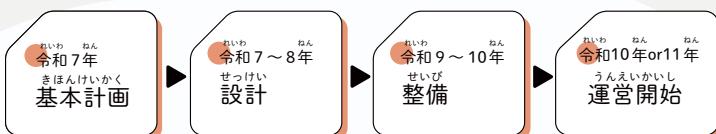
## ②絵本作成の背景

みらい しょうねん もり しぜん ひと であ たいけん はつけん とお  
未来の少年の森は、自然や人との出会いや体験、発見を通して、  
とも まな せいちょう しせつ めざ  
共に学び・成長していく施設を目指しています。

さいせいび けいとうだんかい ちようさ  
そのため再整備の検討段階では、アンケート調査やヒアリング、ワークショップなど、  
ちいきじゅうみん りょうしゃ しみん こえ き いつしょ みらい かんが きかい つく  
地域住民・利用者・市民の声を聞き、一緒に未来を考える機会を作りました。

えほん で す かた ずいしょ も こ  
この絵本のなかに出てくる過ごし方は、そのときのアイデアが随所に盛り込まれています。  
けんとうだんかい のうどうてき しみん かか じぞく かのう しせつ かんが  
検討段階から能動的な市民の関わりがあることで、持続可能な施設になると考えています。

## ③今後の再整備スケジュール



れいわ ねん ねん あたら しょうねん もり うんえい かいし よてい  
令和10年～11年に新しい少年の森の運営が開始予定です。

こんご じょうほう ふじさわし こうほう ずいじ こうしん  
今後の情報は藤沢市のHPや広報で随時更新していきます。

さいせいび あたら しせつ  
再整備で新しくきれいな施設にすることがゴールではありません。

こんご みな さんか きかい きかく  
今後も皆さんができる機会を企画していきます。  
もり ひと せいちょう づづ みらい いつしょ つく  
森も人も成長し続ける未来と一緒に作っていきましょう。

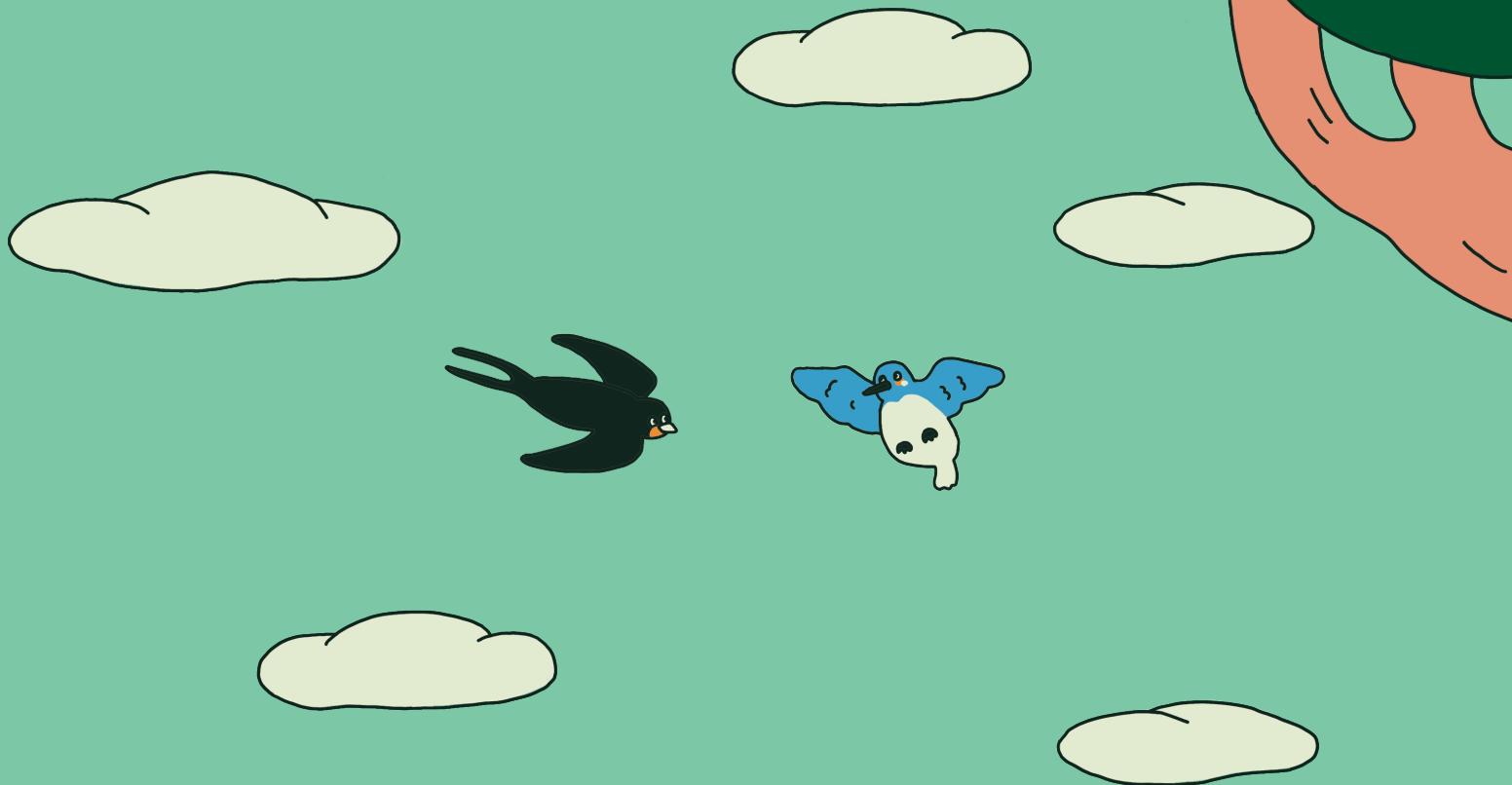


はっこう ふじさわし こ せいしうねんぶせいしうねんか  
発行：藤沢市子ども青少年部青少年課

企画・製作：(株) OpenA (公共 R 不動産)

(株) ひらく

イラスト：小川 理玖



## Special Thanks

市民ワークショップに参加してくれた皆さん  
(ニックネーム 五十音順、 敬称略 )

あかまつ、あかり、あまの、いそがい、いちか\*、いちかわ、  
いわもと、江の島マック、えみ\*、エリー、おおた、お代官さま、おまめ、  
オンチテール、かし、かとうさん、カネコ、カンキョー、きよみさん、ぎんが、  
くま、くまちゃん、けん、こうへい、コバ、さやちん、しいのさん、しげ、  
じゅんじゅん、じょーじ、セバスチャン、たかゆき、トット、にも、ねぎ、のざやん、  
のんちゃん、はな、ハルト\*、ぼうし\*、まさる、まめ、まる、みーちゃん\*、みつちゃん、  
ミナミさん、もえもえ、やっち、ゆい、ユウタ、りえ、SEN

\* ファミリー参加